

**製品名: P3H1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87571**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, ICC/IF 1:200-1:500, FC 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:83 kDa; Observed MW:83 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	P3H1
別名	OI8; GROS1; LEPRE1
遺伝子 ID	64175
SwissProt ID	Q32P28
免疫原	ヒト P3H1 の合成ペプチド

**背景**

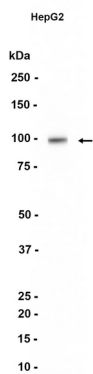
この遺伝子は、コラーゲンプロリン水酸化酵素ファミリーに属する酵素をコードしています。これらの酵素は小胞体に局在し、その

活性はコラーゲンの適切な合成と集合に不可欠です。この遺伝子の変異は、骨形成不全症 VIII 型と関連しています。異なるアイソフォームをコードする 3 つの選択的スプライシング転写バリエーションが報告されています。他のバリエーションも存在する可能性がありますが、その生物学的妥当性は未だ解明されていません。[RefSeq 提供、2011 年 8 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



P3H1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して HepG2 細胞抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。